

事業所名

サポートルームyellow1st サポールームyellow2nd

支援プログラム

作成日

R7

年

1月

1日

法人（事業所）理念		人としての尊厳を守り、個性を考えた支援を提供する。					
支援方針		法人理念のもと、その方に最適なサービスの提供を行うことを支援者が理解し、行動することを第一とします。					
営業時間		8時	45分	17時	15分	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	日中活動、睡眠状況の把握し、生活リズムの安定を図る。定期的な健康チェックを行い、心身の状態を把握する。調理や食事マナーの習得。生活習慣を身に着ける（身支度、排泄等）					
	運動・感覚	外出や散策、スポーツ、運動による体力づくり、運動感覚の向上、獲得、姿勢保持などの強化を図る・いろいろな遊び創作活動を通して経験を重ね、感覚統合を促していく。感覚遊び、ラダー運動、リトミック、運動療法、粗大、微細運動、公園遊び。					
	認知・行動	・聴覚、視覚、触覚、味覚などいろいろな感覚を刺激しながら認知機能の発達を促す。・障がい特性、個性の特徴、特性を配慮しながら認知・行動に対して支援する。リトミック、粗大、微細運動。					
	言語コミュニケーション	集団生活での挨拶や感謝の言葉の獲得・言葉と経験、行動を関係づける。リトミック、言語療法。					
	人間関係社会性	挨拶・身の回りの整理整頓 外出・地域活動への参加によるマナーの習得社会性の向上。リトミック。小集団での活動を通して気持ちの切り替えや、気持ちを言葉にする習慣を身につける。SST、リトミック。					
家族支援	支援状況を共有する。SNS、連絡帳等の文章音声のみ共有とならないよう定期的な面談を行い、事業者、保護者との直情的な情報共有を行い、信頼関係を深めていく。			移行支援		相談支援との連携 進学に向けた進路相談、就職就労の準備、学校企業との連携	
地域支援・地域連携	地域イベントへの参加、地域資源の活用：図書館、公園、博物館など 消防署との連携 医療機関との連携			職員の質の向上		専門職、社会人として責任あるサービスを提供できるよう努めます。ケースカンファレンス、OJT、Off-JT、自己目標評価	
主な行事等		消防火災・自然災害等避難訓練 クリスマス会 初詣 ハロウィン 節分					